

# 平成19年度決算の概要をお知らせします

## ◆ 一般会計収支決算

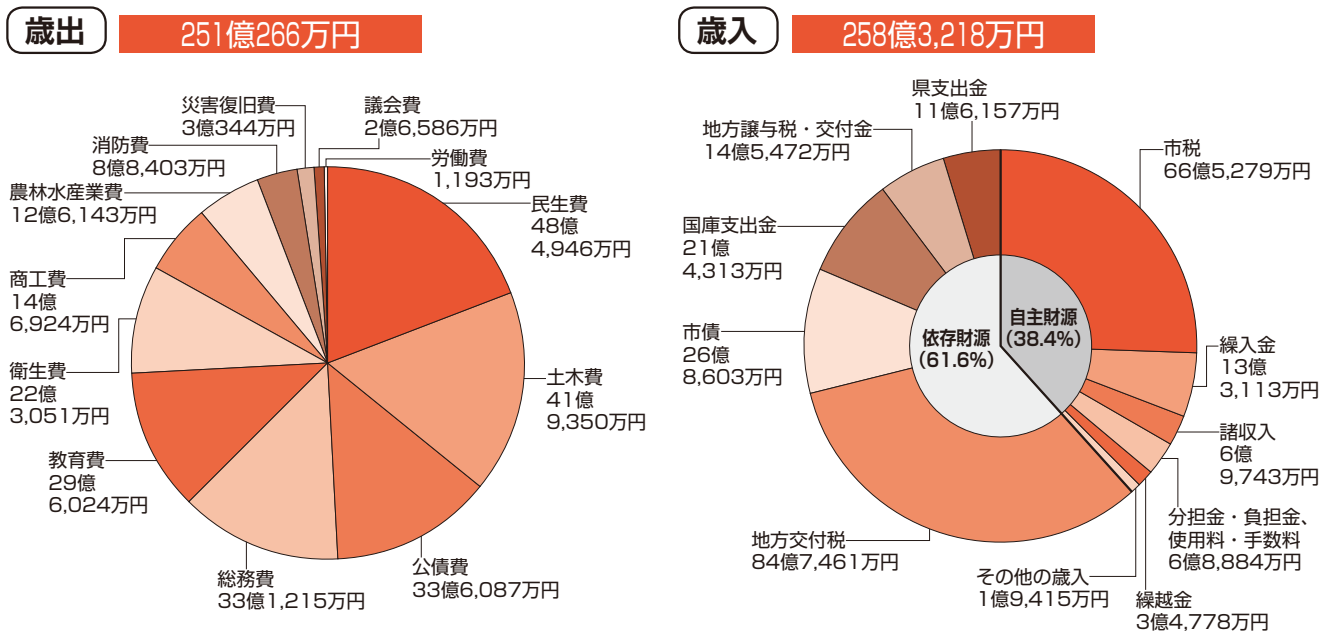
平成19年度一般会計の決算額は、歳入総額258億3,218万円、歳出総額251億266万円で、差し引き7億2,952万円から、平成20年度へ繰り越すべき財源8,595万円を差し引いた実質収支額は、6億4,357万円となり、黒字決算となりました。

歳入では、皆さんに納めていただいている市税が税制改正などにより増えたほか、事業実施に伴う基金からの繰入金や市債なども前年より増加しました。一方で、地方譲与税や地方交付税などが大幅な減少となりました。

歳出では、新市建設計画(注1)により、7つの基本目標を掲げ、これらの施策が効果的に展開されるために特に優先的に取り組むべき施策を選定し、3つの重点プロジェクト事業を実施しました。その概要と主な事業は次ページに掲載しています。

(注1)平成19年度は新市建設計画に基づき予算編成を行ったものであるため、平成20年度からの「長期総合計画」とは異なります。

※特別会計および企業会計の平成19年度決算の概要については、広報10月号4ページをご覧ください。



～歳出用語の解説(主な支出科目)～

- ◎民生費：福祉、生活保護などの経費
- ◎土木費：道路や河川等の整備、市営住宅管理などの経費
- ◎公債費：市の借金の返済などの経費
- ◎総務費：税金の賦課徴収、選挙、支所等管理、国際交流、自治振興などの経費
- ◎教育費：学校教育や生涯学習などの経費
- ◎衛生費：各種検診、予防接種、ゴミ処理などの経費

～歳入用語の解説(主な歳入科目)～

- ◎市税：市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税等
- ◎繰入金：基金(市の預金)を取り崩したお金等
- ◎諸収入：各種貸付金元利収入等
- ◎地方交付税：地方公共団体の財源調整を目的として国から交付されるお金
- ◎地方消費税交付金：県にて清算された地方消費税のうち、一定の基準で市に交付されるお金
- ◎市債：市の事業や国の施策により発行した借入金
- ◎国庫支出金・県支出金：特定の事務事業のために国(県)から交付されるお金

**市債残高**

会計	残高	市民一人あたり
一般会計	307億 918万円	48万9,850円
特別会計	55億1,876万円	8万8,031円
企業会計	129億 336万円	20万5,825円
合計	491億3,130万円	78万3,706円

※上記数値は平成19年度末市債残高です。  
 ※特別会計は、国保診療所建設事業、市場事業、簡易水道事業、下水道事業分です。  
 ※企業会計は、水道事業、下水道事業分です。  
 ※市民一人あたり残高は、平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口(62,691人)を基準にしています。

**市民一人あたりにすると**

一般会計

一人あたりの市税負担額

## 10万6,120円

一人あたりに使われたお金

## 40万419円

## ①活力ある産業・観光交流のまちづくり

### にぎわいと活力あるまちづくり

「観光立市」推進のためイメージアップ広報宣伝事業を行いました。また、県の六角川整備事業にあわせ二本松駅前周辺と広場の整備を行い、都市基盤の充実と魅力的なまちづくりを推進しました。

さらに、道路ネットワークの整備や、農業環境の保全に向けた先進的な営農活動を支援しました。

○「観光立市二本松市」イメージアップキャンペーン事業	1,811万円
○二本松駅前周辺整備事業	5億960万円
○二本松駅前広場整備事業	4億7,086万円
○集落営農推進事業	1,464万円
○首都圏等交流イベント参加事業	120万円
○市道整備事業	12億9,312万円
○公共交通計画の策定と生活路線バスの維持	9,850万円
○農地・水・環境保全向上対策事業	983万円



▲二本松駅前周辺整備事業(六角川通り線)

## ②人を育てるすこやかなまちづくり

### 子育て支援

次世代の育成促進と少子化対策として、妊婦に対して安全で正常な出産ができるよう健康診査費の助成や出産祝金を支給しました。また、昼間保護者のいない小学校低・中学年までの児童を対象に、放課後、有意義な時間を過ごせるよう学童保育を行い、児童の健全な育成と事故防止に努めました。(平成19年度は新たに東和学童保育所を開設しました。)

○妊婦健康診査事業と指導体制の充実	959万円	○学童保育事業	5,348万円
○出産祝金支給事業	4,690万円	○東和統合小学校建設事業	3億2,887万円

### いきいき健康づくり推進

新生児から高齢者まで全市民を対象とした「健康づくり計画」を策定し、市民の健康づくりを推進しました。そして、市民が健やかに生き生きとくらすよう各種検診・健康教室および健康相談事業を行い、健康の維持増進に努めました。また、社会体育の推進を図るため、各種団体等に対し助成を行いました。

○健康づくり推進事業	176万円	○総合型地域スポーツクラブ活動支援	911万円
○各種検診の実施と健康教室の開催	1億2,973万円		

### 安心・安全で快適な生活環境の整備

市民が安心・安全に生活できるよう消防施設・設備の維持管理を行いました。また、消防ポンプ車の更新、消防屯所の改築、消火栓および防火水槽の設置等、消防施設を整備し有事に備えました。

○消防施設整備事業	5,734万円
-----------	---------



▲二本松消防団安達地区隊第2分団第1部屯所

## ③みんなで築く協働と自立のまちづくり

### 市民との協働による地域自治

市民との協働による市政推進のため、「二本松市行政改革推進委員会」を設置して、公共施設の使用料見直しに関し、市へ意見をいただきました。また、行政評価システム導入に関する研修会を行いました。

○市民との協働による地域自治推進費の助成	1,334万円
○市政改革推進費	62万円
○徴収嘱託員の設置	357万円



▲二本松市行政改革推進委員会